



萩の里

黒部市立萩生小学校

学校だより 3号

平成29年6月2日

目指す子供の姿 **やさしく** **かしこく** **たくましく**

1年「がっこうだいすき -学校探検-」の学習から

校長 金三津 ひろみ

毎年、この時期になると1年生が生活科の学習で、学校探検をしたり、先生方に自己紹介をして回ったりする活動を行います。先日、いよいよ今年の1年生が職員室と校長室にやってきました。

「失礼します」「1年生の〇〇です。お話してもいいですか」入ってくる表情は、どの子も少し緊張気味です。

「いいですよ。どうぞ」と中に招くと、7名ほどのグループで入ってきました。「わたしは1年の〇〇です。よろしくお願いします」と、一人一人が、自分の名前と似顔絵をかいた手作りの名刺を手渡してくれます。似顔絵が余りにも微笑ましく、「ありがとう。よく似ていますね」「寝ている顔をかいた名刺をもらったのは生まれて初めてです」などと声を掛けるうちに、子供たちも少しずつ笑顔になりました。

1年担任はこの日の朝、この活動を4限目に行うことを伝え、職員に協力を依頼していました。そして子供たちは、職員室に入室する際の挨拶や自己紹介の仕方、質問の仕方等を教室で学習し、練習してきています。グループで活動することにより、友達の様子を見たり、互いに励まし合ったりすることができ、一人では少し心細い子も挑戦する勇気が湧いたことでしょう。このような様々な手立てがあって、子供たちは初めてのことに挑戦し、やり遂げることができたのです。

自己紹介の後、「校長先生の好きな食べ物は何ですか」「好きな色は何色ですか」などの質問に答えると、「ぼくと同じだ」「わたしは黄色の方が好き」など、口々に反応が返ってきました。この部分は、事前の練習にはなかったはずですが。練習通りの会話の枠を越えて、本物のコミュニケーションを楽しんでいる子供たちの姿に嬉しくなりました。最後に一人一人のカードにサインをすると、「ありがとうございます」「失礼します」と挨拶をして校長室を出て行きました。その声は、ほんの5分ほど前に入ってきたときよりも確実に大きくて、自信に満ちているように感じられました。この活動を終え、子供たちはきっと、もっといろいろな先生や上級生、地域の方にも自己紹介をしたり、会話をしたりしてみたい気持ちになったことでしょう。昨日の大休憩、職員室では、一人で自己紹介にチャレンジする何人もの1年生の姿が見られました。ALTのサマンサ先生には、英語で自己紹介し、サインをもらっている子供もいました。

かの山本五十六の名言にもあるように「やって見せ、言って聞かせて、させてみて、誉める（認める）こと」が人に教えるときの基本であることに改めて気付かされた「がっこうだいすき」の学習でした。



ALTのサマンサ先生にも自己紹介

「PTA愛校作業」にご協力いただき、ありがとうございました

5月27日（土）、児童と保護者の皆様、教職員、約220名の参加によりPTA愛校作業を行いました。2時間弱にわたり、花壇の整備や敷地内の除草・草刈り、校舎・ランチルームの窓ふき、トイレ清掃、机・椅子の足ふき、側溝の砂上げ等、日頃、子供と教職員だけでは手の届かないところをきれいにさせていただきました。保護者の皆様が一生懸命に作業をしてくださる姿は、学校を大切にしていこうとする子供たちの心を育てることにもつながりました。



5・6年生も一緒に花壇の整備です



窓ガラスもピカピカになりました

PTA執行部や生活部会の皆様には、当日までの準備や運営等、大変お世話になりました。保護者の皆様には、お忙しい中、ご参加いただき、心より感謝申し上げます。さっぱりときれいになった環境で、子供たちが、一層、学習や運動等に励むことができるよう努めます。

縦割りグループによる「長縄跳び」がスタートしました

毎週火曜日と金曜日の大休憩は、「わんぱくタイム」として、晴れた日は全校みんなでグラウンド走、雨の日は体育館で長縄跳びを行っています。4月・5月は晴天が続いていたため、6月2日（金）が今年度最初の「長縄跳び」の日となりました。

ランチルームで一緒に給食を食べている1年生から6年生まで約25名の縦割りのグループで長縄跳びの八の字跳びに挑戦します。各グループでは、高学年が縄を回し、低学年の子供たちがうまく縄に入れるように声を掛ける姿が見られました。「1、2、3・・・」と声を合わせて数える声と「うまい」「もうちょっと」などの励ましの声が体育館に響き、とても楽しい時間となりました。

第1回目の最高記録は、3分間で72回でした。学年に合わせて縄を回す速さを調節したり、低学年と高学年が交互に跳ぶように並び方を考えたりと、グループごとのチームワークと工夫の見せどころです。雨の降った火曜日・金曜日には、「今日の長縄跳びはどうだった？」など、ぜひご家庭でも話題にしてみてください。



高学年が入るタイミングを教えます



最後に今日の記録を発表します

黒部市小学校連合体育大会 がんばりました

5月19日、5・6年生は黒部市小学校連合体育大会に参加しました。子供たちは、4月下旬からこの大会に向かって、体育の授業だけでなく、始業前の時間や放課後にも、50mハードル走や100m走、選手種目等の練習に取り組んできました。当日は、晴天の下、これまでの練習の成果を発揮しようと、どの子も精一杯競技に取り組んだり、仲間に声援を送ったりすることができました。

「チーム荻生」で取り組んだ連合体育大会

体育主任 水島 智征

子供たちは、4月下旬からこの大会に向けて、朝・大休憩・放課後と一生懸命に練習に取り組んできました。全員が参加するハードル走の練習では、うまく跳べない友達に励ましの声を掛けたり、上手な友達のアドバイスや跳び方を参考にしたりしながら、切磋琢磨してきました。また、選手種目に出場する子供たちは、自分の記録への挑戦を繰り返し、記録を伸ばしていくことに力を注いできました。みんなで取り組む「チーム荻生」の姿が輝いていました。

大会当日は、みんなで取り組む「チーム荻生」の気持ちを大切にしながら、どの子も自分のベストを尽くそうと頑張りました。そこには、素敵な荻っ子の姿がたくさん見られました。子供たちの成長が実感できる嬉しい1日となりました。

見事自分の記録を更新することができた人、残念ながら思うような記録を残すことができなかった人、それぞれにしっかりと自分の取組を振り返ることで、この経験を今後の様々な活動に生かすことができるようにしたいと思います。

保護者の皆様には、大会に向けて、子供たちへの温かい励ましや体調の管理、当日の応援等、様々な面でサポートしていただき、ありがとうございました。

なお、今大会より、PTAの協力のもと、各校児童席にテントを設営することとなりました。当日は、最高気温 27 度という大変暑い日となりましたが、テントの効果もあり、子供たちは最後まで元気に大会に参加することができました。前日夕方の準備から、当日早朝の設営、大会終了後のテント撤収まで、何度も宮野運動公園陸上競技場へ足を運んでいただき、子供たちのためにご協力いただきましたPTA役員の皆様に心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



「チーム荻生」で応援です



校旗を先頭に堂々の行進

家庭訪問へのご協力 ありがとうございました

5月末の家庭訪問にご協力いただき、ありがとうございました。短時間ではありましたが、担任が各地区の様子や通学経路の安全等について確認したり、子供たちの家庭での様子を伺ったりすることができ、大変有意義な機会となりました。今後も、子供たちに関する情報を共有し合い、学校と家庭が連携して一人一人のよりよい成長につなげていきたいと思いをします。

1学期も折り返しの時期となりました。学校では6月19日からの1週間「ふれあい週間」（担任との教育相談週間）を予定しています。ご家庭でも、下記のチェックリスト等も参考にお子さんの様子を見ていただき、当てはまる項目が頻繁にある場合には、一度ゆっくりとお子さんの話を聞いていただければありがたいです。気にかかることがある場合は学校へご相談ください。また、スクールカウンセラーとの面談のご希望についてもお気軽にお知らせください。

子供のサイン発見チェックリスト

時間帯	項 目
朝・登校前	☐ 朝起きてこない。布団からなかなか出てこない。 ☐ 朝になると体の具合が悪いと言い、学校を休みたがる。 ☐ 遅刻や早退が増えた。 ☐ 食欲がなくなったり、黙って食べるようになったりする。 ☐ 「転校したい」などと言うようになった。 
下校後	☐ 携帯電話やメールの着信音におびえる。 ☐ 勉強しなくなる。 ☐ 家からお金を持ち出す。必要以上のお金を欲しがる。 ☐ 遊びの中で、笑われたり、からかわれたり、命令されたりしている。 ☐ 親しい友達が遊びに来ない、遊びに行かない。 ☐ 友達からの電話で、急に外出するようになった。
夜・就寝前	☐ ささいなことでイライラしたり、物に当たったりする。 ☐ 表情が暗く、家族との会話も少なくなった。 ☐ 学校や友達の話題が減った。 ☐ 自分の部屋に閉じこもる時間が増えた。 ☐ パソコンやスマホをいつも気にしている。 ☐ 理由をはっきり言わないアザや傷跡がある。 
就寝後等	☐ 寝付きが悪かったり、夜眠れなかったりする日が続く。 ☐ 学校で使う物や持ち物が、なくなったり壊れたりしている。 ☐ 教科書やノートに落書きをされたり、破られたりしている。 ☐ 服が汚れていたり、破れたりしている。